

青少年委員だより 第24号



# アクションマン

編集 昭島市青少年委員の会 広報部会 平成31年 2月発行  
発行 昭島市子ども育成課 昭島市田中町1-17-1 042-544-5111

我ら**青少年**の活動を応援します



## ブロック研修会

昭島市青少年委員の会会長 古屋 俊美

東京都青少年委員連合会では、23区を中央・城東・城西・城南・城北、多摩地区を第1・第2・第3と島嶼地区の9ブロックに分かれ、毎年輪番制でブロック研修会を行っています。特に多摩地区では、それぞれの市町村の特徴をいかし、考え、工夫して、各地区の委員との親睦や交流を目的とし、横のつながりが深まるための大事な研修の場になっています。

第3ブロックでは、今年あきる野市が担当で「あいさつ標語カルタ大会」が開催されました。ルール説明を聞き3人一組の対戦にいつの間にか夢中になり、あっという間の楽しいひと時を過ごすことができました。その後はバーベキューで各地区との交流を図りました。その中でOBの方々が大勢お手伝いに来てくださっていたことに驚き、ステキだなと感心しました。

### 多摩第三ブロック研修会にて

#### あきる野市の「あいさつ標語カルタ大会」を体験してきました!

あきる野市では、公募によるあいさつ標語をカルタにして、毎年7月に「あいさつ標語カルタ大会」を行っており、今年度も小学生から大人まで、140近くのチームの参加があったそうです。今回、私たち青少年委員も同じものを体験させていただきました。3人1チームのリーグ戦で、昭島は4チームのうち1チームが3位を獲得。負けても勝ってもみんな夢中!! 大人が「童心にかえる」というより、大人も子供も楽しめるゲームとして成立していると感じました。これは、ルールづくりがしっかりしており、映像にして見せるなどのルールの周知が徹底していることにもよると思いました。昭島市でも「あきしまかるた」が作成されており、今年度の青少年フェスティバルの展示企画内でかるたあそびが行われました。

また、2月16日に開催される青少年交流センターまつりでも体験できます。「あきしまかるた」もあきる野市同様市民に愛されるものになればと思います。

昭島市青少年委員の会副会長 加藤 清美



### 昭島市リーダースクラブ

### 2018ALCクリスマス会（12月23日）



昭島市リーダースクラブでは、毎年恒例のクリスマス会を12月23日に市立大神会館をお借りして開催しました。

市立大神会館は調理場とホールが一緒になっています。調理係も設営係もみんなが両方やりながら楽しく準備。完成したのちにパーティーの開始。わいわい食事をしてからレクリエーション。その後、みんなが持ってきたプレゼントをクリスマスソングにのって回しながらの交換。

楽しい一日を過ごしました。みんなの笑顔が良かったな。

昭島市青少年委員会の会副会長  
臼井 規次



## 2018青少年フェスティバル開催

平成30年11月25日、青少年フェスティバルが開催されました。  
今年も高校生から24歳までの若者たちが実行委員となり、力いっぱい動き回り、充実したフェスティバルとなりました。  
ご協力いただきました多くの方々に、厚く御礼申し上げます。

テーマ：This is AKISHIMA This is me



啓発ポスター



実行委員長：朝日夢叶

### 【本部企画】

会議の開催や予算作成、広報など運営全般を担当しました。クイズラリーを作成し、会場全体に人が流れていくように工夫したり、着ぐるみに入って会場を盛り上げました。



### 【展示企画】

公民館内では、たくさんの体験教室、市内学校で製作された美術作品の展示そして大人気のおぼけ屋敷を開催しました。

また、教室では、高校生による茶道、囲碁や将棋、手作りの小物を作るほか、皿回しやゲームなど楽しく体験できる内容になりました。



### 【空いろう企画】

『マーチングバンド』『よさこい』を演じて頂きました。地区委員会の模擬店では、バルブモールド、リユース食器の使用で環境に配慮。

駐車場と東側の道路では、協力団体さんにアトラクションコーナーを設けて頂きました。

空いろう企画でも『巨大スマートボール』を行いました。



### 【大ホール企画】

大ホールの舞台は吹奏楽団の素敵な演奏でスタートしました！午前中は合唱やお囃子、カラオケが披露され午後は迫力ある太鼓で始まりです。その後フィナーレまではダンス！ダンス！ダンス！です。小さい子どもたちのかわいいダンスから、お兄さんお姉さんたちのカッコいいダンスまで躍動感あるステージが続き、時間はあっという間に過ぎて行きました。

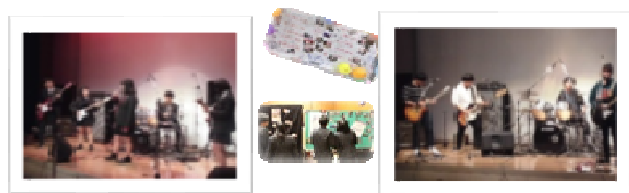
来年もみなさんの演出を楽しみに待っていますので練習頑張ってください！



### 【小ホール企画】

高校生を中心としたバンド演奏を始め、ダンスや合唱などの企画を元気一杯に開催しました。バンドについてはジャンルを問わず初々しいものやプロ並みの演奏もあり、ダンスは昨年のモダンバレエに続き、今回はフラダンスが加わり大変かわいらしい催しでした。

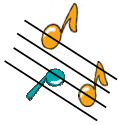
学生が主体となり手作り感一杯の小ホールは、今回も楽しく充実した企画となりました。





# 青少年委員が、担当地区の 一押し！ を紹介します！

## 昭和中地区担当 井坂委員



## 昭和中の学校自慢を紹介

今年度の吹奏楽部は、1年生8名、2年生6名、3年生8名の計22名で活動しています。夏の吹奏楽コンクールや冬のアンサンブルコンテストでの金賞受賞と上位大会出場を目標に日々練習を重ねています。

「みんなは一人のために、一人はみんなのために」「心の調和は音の調和」をモットーに、仲間と音を大切に、たくさん時間をかけて音楽作りを行っています。

舞台発表が多い吹奏楽部の活動は、一見華やかに見えますが、毎日の練習は地味でハードです。数十キロにも及び楽器の持ち運びや移動など、体力作業も欠かせません。

地道な努力が実を結び、昨年は「東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門」において金賞を受賞することができました。出場74校中の上位5校にも選ばれ、東京都代表として栃木県宇都宮市で開催された東日本大会本選にも出場させていただきました。初の全国大会、初の遠方遠征と初めて尽くしに戸惑いや緊張もありましたが、自分達らしい演奏で金賞をいただくことができました。また、少人数編成のアンサンブル大会に向けても、3年連続都大会出場を目指し今年も頑張っています。

大会とは別に、地域の様々なイベントにも参加させていただいています。観客の皆様の笑顔と拍手は私たちにとって大きな励みになっています。

昭和中吹奏楽部の活動を応援して下さい。地域のみなさま、保護者のみなさま、学校の仲間達への「感謝」の気持ちを忘れずに、今後も精一杯の努力で感動をお届けして行きたいと思います。

## 清泉中の学校自慢を紹介

清泉中の美化運動は校内の壁のクロス張り、校庭の側溝堀り、花壇の整備を生徒、先生、PTA、オヤジの会が一丸となって行うものです。校庭の側溝堀りは校庭のぐるり一周張り巡らされた側溝の蓋を開けて、中に詰まった土砂を掻き出します。これが重労働！水分を含んだ土砂は重く、リヤカーが破損します。始めた当初は生徒の参加数が少なく、オヤジの会の独壇場でしたが、最近は先生と生徒が多数を占め、オヤジの出番がなくなるといった良い方向に進んでいます。ちなみに『オヤジの会』とは生徒の保護者、保護者OBで結成された学校サポート集団です。

もう一つの行事は清泉祭。毎年3月に行われる生徒会主催のイベントです。生徒たちによるバンド演奏、合唱、寸劇、先生たちによるパフォーマンスなどの体育館イベントと校外の市道を使った駅伝が、光華・中神・成隣の各小学校地区委員会で構成される清泉中地区連絡会及び交通安全協会などのサポートの下、盛大に行われます。ちなみに、オヤジの会はこの祭りでも暗躍します。なんともうれしいのは青少年フェスティバル小ホール企画の出場者に、この祭りの参加者が毎年出場してくれていることです。ぜひ清泉祭で先輩のテクニックを後輩に披露してもらいたいと思っています。

これらの行事を通じて生徒の自主性や積極性が高まってくれることこそ、オヤジの会の願うところの一つです。

さて、すっかりオヤジの会の紹介のようになってしまいましたが、筆者の母校清泉中、そこで学ぶ生徒諸君にエールを！

## 清泉中地区担当 根本委員

### 美化運動



### 生徒主催のイベント

